

さらなる発展に向けて KONAMIコンテンツのeスポーツ展開

ゲームをスポーツ競技として捉えるeスポーツは、米国やアジアなどを中心に盛り上がりを見せており、大会の観客や視聴者はリアルなメジャースポーツに匹敵する規模へと成長を続けています。KONAMIでは2001年から「ウイニングイレブン」シリーズ、2003年から「遊戯王オフィシャルカードゲーム」の世界選手権を、国内では2016年から「実況パワフルプロ野球」シリーズの日本選手権を開催し、ファンの拡大・活性化に努めています。

今年5月には、「第18回アジア競技大会 ジャカルタ・パレンバン」デモンストレーション競技のeスポーツタイトルに、KONAMIの『ウイニングイレブン 2018』が日本のメーカータイトルとして唯一採用され、9月1日の大会当日には、アジア地域予選を勝ち上がった8つの地域代

表選手によって初代アジア王者を目指す、白熱した試合が繰り広げられました。日本からは、「KONAMIウイニングイレブン eスポーツアンバサダー」を務める杉村直紀（すぎむらなおき）選手と相原翼（あいはらつばさ）選手の2人が出場し、見事金メダルを獲得しました。国と国とのプライドをかけた熱き戦いは、eスポーツの新たな時代の幕開けとなりました。

「東京ゲームショー2018」では、第18回アジア競技大会に出場した成績上位の国・地域の代表によるエキシビジョンマッチを開催し、アジアのトッププレーヤーによる熱戦を通じて、グローバルに展開するKONAMIのeスポーツへの取り組みとその魅力をアピールしました。



「第18回アジア競技大会 ジャカルタ・パレンバン」優勝して喜ぶ日本代表選手



「第18回アジア競技大会 ジャカルタ・パレンバン」デモンストレーション競技の様子

「eBASEBALL パワプロ・プロリーグ」開幕



“eBASEBALL パワプロ・プロリーグ”は、NPBとKONAMIのオフィシャルリーグです。

さらに、シリーズ最新作『ウイニングイレブン 2019』は第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」文化プログラムの競技タイトルとしても正式採用が決定し、大きな注目を集めるなど、KONAMI サッカーコンテンツはeスポーツ展開を加速しています。

また、野球コンテンツではKONAMIの人気タイトルである「実況パワフルプロ野球」シリーズ最新作『実況パワフルプロ野球 2018』を使用した、プロ野球eスポーツリーグ「eBASEBALL パワプロ・プロリーグ」を一般社団法人日本野球機構 (NPB) と共同で開催しています。

今回の取り組みは、eスポーツを通して新しい野球の楽しみ方を提供し、野球ファンの拡大を目指すという、NPBとKONAMI双方の目的が一致したことを受けて実施す



「eBASEBALL パワプロ・プロリーグ2018」eドラフト会議の様子

るものです。NPBが統括するセントラル・リーグ6球団、パシフィック・リーグ6球団のプロ野球全12球団それぞれに、eドラフト会議で指名した3人のeスポーツ選手を登録し、ペナントレースを行う新しい取り組みとなります。ペナントレースは11月10日に開幕し、現在熱き戦いが繰り広げられており、2019年1月12日には日本一を決める「e日本シリーズ」の開催を予定しているなど、今後の試合結果に大きな注目が集まっています。

KONAMIは今後もこのようなeスポーツへの取り組みを通じて、コンテンツの魅力を広くお伝えし、お客様に楽しさと感動をお届けしていきます。